



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コロワイド

コード番号 7616 URL <http://www.colowide.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 蔵人 金男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 久松 寛

TEL 045-274-5970

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	76,121	△1.7	2,456	△11.9	2,059	△0.7	497	△6.6
23年3月期第3四半期	77,425	△3.6	2,788	△3.5	2,073	9.6	532	△0.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 716百万円 (1.3%) 23年3月期第3四半期 707百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.42	4.02
23年3月期第3四半期	5.58	5.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	85,701	20,660	21.8
23年3月期	82,924	20,509	22.6

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 18,651百万円 23年3月期 18,772百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,915	0.8	3,238	5.8	2,249	10.2	1,020	—	10.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
- ② ①以外の会計方針の変更 ： 無
- ③ 会計上の見積りの変更 ： 無
- ④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	75,284,041 株	23年3月期	75,284,041 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	224,197 株	23年3月期	223,511 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	75,060,340 株	23年3月期3Q	75,062,620 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興の進展により緩やかな回復の傾向にありますが、欧州の金融不安の先行きが不透明であることに加え、タイの洪水によるサプライチェーンの混乱や長引く円高による輸出企業の業績下振れなど、主に国外経済のマイナス要因により本格的回復に歯止めがかかる状況にあります。

外食産業におきましては、東日本大震災と節電の影響により大きく低下した消費マインドは着実に回復傾向にあり、ファーストフード及び郊外型レストランなどで来客数が前年を上回りはじめましたが、食中毒やセシウム汚染など牛肉への不信感が増大した焼肉業態や若年層の飲酒離れなどが進む居酒屋業態では、まだまだ厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは人々の心の「絆」を深める場の提供を使命とし、居心地の良い店舗環境を実現すべくQSCA向上の取り組みに、より注力しております。落ち込みの激しかった焼肉業態では、安全安心な食材を提供し続けることを最優先とした結果、来客数も回復してきております。居酒屋業態ではノンアルコール宴会や女子会プランなど新たな客層を開拓する取り組みを実施するとともに、12月商戦を迎えるにあたって宴会予約獲得活動を早期から取り組み、また地域ドミナントの強みである業態を超えての送客を繁忙日当日に積極的に実行することで、機会損失を最大限防止し売上高の確保をいたしました。

コスト面では、9月より新たに操業を開始した神奈川工場を中心に稼働率の向上を図ることで、原価率の低減を行っております。店舗においては値引きを中心とした販売促進策を商品力強化による価値の訴求にシフトすることで、原価率低減を図っております。また、販売及び一般管理費における費用対効果を見極めたコスト管理を継続的に実施しており、営業利益率向上を図っております。

尚、当第3四半期連結累計期間における店舗政策につきましては、39店舗の新規出店、24店舗の閉鎖を行い、当第3四半期連結会計期間末の直営店舗数は890店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりました結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高は761億21百万円、連結営業利益は24億56百万円、連結経常利益は20億59百万円となりました。また、固定資産除却損や減損損失等の特別損失等を計上した結果、連結四半期純利益は4億97百万円となりました。

当社グループは、主として直営店による飲食店チェーンを経営しておりますが、セグメント別の売上高につきましては、(株)コロワイド東日本431億86百万円、(株)アトム286億37百万円、その他59億86百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億77百万円増加し、857億1百万円となりました。これは主に有形固定資産が26億17百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ26億27百万円増加し、650億41百万円となりました。これは主に長期借入金（1年内返済予定を含む）が57億54百万円減少したものの、短期借入金が40億40百万円及び買掛金が15億1百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億50百万円増加し、206億60百万円となりました。これは主に少数株主持分が2億70百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローが73億円、投資活動によるキャッシュ・フローが△42億29百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが△38億87百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ8億16百万円減少し75億64百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税金等調整前四半期純利益や減価償却費及びのれん償却額の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入れによる収入があるものの、長期借入金の返済による支出や社債の償還による支出及び配当金の支払額によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、欧米の経済情勢や国内景気の減速懸念など第4四半期連結会計期間の見通しが不透明であることから、慎重を期し平成23年4月28日に公表いたしました連結通期業績予想を据え置いております。今後の業績動向等を踏まえ修正が必要となった場合には改めて公表いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表等
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,484	7,676
売掛金	1,265	1,784
たな卸資産	2,445	2,969
その他	2,684	3,310
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	14,879	15,741
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	25,659	27,282
その他（純額）	12,211	13,206
有形固定資産合計	37,871	40,488
無形固定資産		
のれん	7,312	6,903
その他	1,267	1,421
無形固定資産合計	8,580	8,325
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,787	16,537
その他	4,951	4,666
貸倒引当金	△355	△251
投資その他の資産合計	21,383	20,953
固定資産合計	67,835	69,766
繰延資産	209	193
資産合計	82,924	85,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,427	5,929
短期借入金	675	4,715
1年内返済予定の長期借入金	11,594	10,890
未払法人税等	433	315
引当金	777	517
その他	8,844	9,710
流動負債合計	26,752	32,078
固定負債		
社債	8,886	8,636
長期借入金	20,328	15,278
引当金	16	11
資産除去債務	946	965
その他	5,484	8,069
固定負債合計	35,661	32,963
負債合計	62,414	65,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,739	5,738
利益剰余金	△607	△636
自己株式	△127	△127
株主資本合計	19,034	19,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△252	△349
繰延ヘッジ損益	△9	△3
その他の包括利益累計額合計	△262	△353
少数株主持分	1,737	2,008
純資産合計	20,509	20,660
負債純資産合計	82,924	85,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	77,425	76,121
売上原価	24,287	23,796
売上総利益	53,137	52,325
販売費及び一般管理費	50,349	49,869
営業利益	2,788	2,456
営業外収益		
受取利息	31	22
受取配当金	15	13
不動産賃貸料	411	395
貸倒引当金戻入額	—	98
協賛金収入	37	134
その他	66	265
営業外収益合計	563	931
営業外費用		
支払利息	801	746
社債利息	117	145
賃貸収入原価	308	289
その他	50	147
営業外費用合計	1,277	1,328
経常利益	2,073	2,059
特別利益		
固定資産売却益	11	15
貸倒引当金戻入額	27	—
受取保険金	17	11
補助金収入	—	280
その他	5	—
特別利益合計	61	306
特別損失		
固定資産除却損	152	379
減損損失	82	411
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	624	—
店舗閉鎖損失引当金繰入額	5	—
その他	210	257
特別損失合計	1,074	1,048
税金等調整前四半期純利益	1,060	1,317
法人税、住民税及び事業税	533	417
法人税等調整額	△168	83
法人税等合計	364	501
少数株主損益調整前四半期純利益	695	815
少数株主利益	163	317
四半期純利益	532	497

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	695	815
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26	△106
繰延ヘッジ損益	37	7
その他の包括利益合計	11	△99
四半期包括利益	707	716
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	536	406
少数株主に係る四半期包括利益	171	309

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,060	1,317
減価償却費	3,216	3,458
その他の償却額	226	263
のれん償却額	995	914
受取利息及び受取配当金	△46	△36
支払利息及び社債利息	918	891
固定資産除却損	152	379
固定資産売却損益(△は益)	6	△6
減損損失	82	411
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	624	—
売上債権の増減額(△は増加)	265	△514
たな卸資産の増減額(△は増加)	△523	△524
仕入債務の増減額(△は減少)	1,102	1,501
その他	551	419
小計	8,631	8,475
利息及び配当金の受取額	27	19
補助金収入	—	56
利息の支払額	△805	△741
法人税等の支払額	△1,835	△510
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,018	7,300
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,991	△3,126
有形固定資産の売却による収入	91	128
敷金及び保証金の差入による支出	△625	△566
敷金及び保証金の回収による収入	546	611
子会社株式の取得による支出	△505	△505
その他	△505	△771
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,989	△4,229
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,831	7,428
短期借入金の返済による支出	△2,569	△3,387
長期借入れによる収入	4,693	1,120
長期借入金の返済による支出	△8,597	△6,874
社債の発行による収入	1,468	978
社債の償還による支出	△2,618	△2,279
配当金の支払額	△528	△459
少数株主への配当金の支払額	△48	△41
その他	△259	△372
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,628	△3,887
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,599	△816
現金及び現金同等物の期首残高	11,386	8,381
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,787	7,564

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。